

議題（3）令和3年度事業報告及び収支決算について

1. 事業報告

（1）会議の開催

①協議会（5回開催）

●令和3年7月29日（木）（第43回箕面市地域公共交通活性化協議会）

【内容】

- ・規約の改正について
- ・運行状況について
- ・令和2年度事業報告及び収支決算について
- ・令和3年度予算の補正について
- ・オレンジゆずるバスの車両更新について
- ・地域公共交通計画策定に向けた市民説明会及びパブリックコメントの実施結果について（速報）

●令和3年9月14日（火）（第44回箕面市地域公共交通活性化協議会）

【内容】

- ・運行状況について
- ・オレンジゆずるバスの車両更新について
- ・地域公共交通計画（素案）の方向性に係るパブリックコメントでの市民意見に対する市・協議会の基本的な考え方について

●令和3年11月29日（月）（第45回箕面市地域公共交通活性化協議会）

【内容】

- ・運行状況について
- ・オレンジゆずるバス新車両のお披露目会について
- ・地域公共交通計画（素案）の方向性に係るパブリックコメントでの市民意見に対する市・協議会の考え方について
- ・地域公共交通計画の策定に向けたスケジュールについて

●令和4年1月21日（金）（第46回箕面市地域公共交通活性化協議会）

【内容】

- ・運行状況について
- ・都市計画道路萱野東西線開通にかかるオレンジゆずるバスのルート変更について
- ・市民意見を踏まえたルート案の修正について
- ・各ルートの運行頻度案及び計画への記載方法について

●令和4年3月30日（水）（第47回箕面市地域公共交通活性化協議会）

【内容】

- ・令和3年度予算の補正について
- ・令和4年度事業計画及び収支予算について
- ・オレンジゆずるバスの運行状況について
- ・都市計画道路萱野東西線開通にかかるオレンジゆずるバスのルート変更について
- ・第10回路線バス網再編検討分科会での検討内容について
 - ①路線バスの再編ルート案の修正について
 - ②各路線の運行頻度案及び運行頻度の計画への記載方法について
 - ③社会実験路線の評価基準の設定及び評価・見直しの流れについて
- ・地域公共交通計画（素案）及び今後のスケジュールについて
- ・地域公共交通利便増進実施計画（素案）の作成について
- ・規約・規程の改正について

②分科会

○路線バス網再編検討分科会（3回開催）

●令和3年11月29日（月）（第8回路線バス網再編検討分科会）

【内容】

- ・地域公共交通計画（素案）の方向性に係るパブリックコメントの実施結果について
- ・公共交通の役割分担について
- ・市民意見をふまえたルート案の修正について
- ・地域公共交通計画策定に向けた検討スケジュールについて

●令和4年1月14日（金）（第9回路線バス網再編検討分科会）

【内容】

- ・ルート案の修正について
- ・各ルートの運行頻度案及び計画への記載方法について

●令和4年3月2日（水）（第10回路線バス網再編検討分科会）

【内容】

- ・運行ルート案の修正について
- ・各ルートの運行頻度案及び計画への記載方法について
- ・社会実験路線の評価基準の設定及び評価・見直しの流れについて

（2）事業の実施

- 別紙のとおり

令和3年度事業の実施

(単位:円)

科目	重点施策	実施内容	契約先	事業費	備考	
事業費	オレンジゆずるバスの運行 (本格運行)	【平日】 ・令和3年4月1日～令和4年3月31日(293日間) ⇒輸送人員 平均1,232人/日 ⇒収支率 36.9%(目標値50%)(参考/令和2年度:34.8% 令和元年度:47.7%)	阪急バス(株)	78,655,143	【事業費の算出】 123,540,149円(運行経費)－44,885,006円(運賃収入)＝78,655,143円(事業費) 【事業費の財源】 16,650,000円(介護保険を活用した市補助金) 62,005,143円(市負担金)	
		【日祝】 ・令和3年4月1日～令和4年3月31日(72日間) ⇒輸送人員 平均108人/日 ⇒収支率 22.1%(目標値50%)(参考/令和2年度:21.3% 令和元年度:30.9%)				
				計	78,655,143	①
	公共交通の 利用促進	オレンジゆずるバス 利用者アンケート	・オレンジゆずるバス利用者アンケート(2月27日(日)、3月1日(火)) ⇒ 2月27日:配布数90、回収率52.2%、3月1日:配布数782、回収率52.3% ※箕面市コミュニティバス高齢者割引事業費補助金交付申請根拠として実施	(株)アーバントラフィック エンジニアリング	1,914,000	【事業費の財源】 7,139,982円(市負担金) 1,292,000円(地方創生臨時交付金交付対象事業への市補助金) 60円(協議会予備費)
		運行情報の提供	・バスロケーションシステムの保守業務	阪急バス(株)	1,084,328	
			・電子掲示板(デジタルサイネージ) ⇒ バスロケーションシステムの配信	(株)ケイ・オプティコム	1,266,842	
		バスマップ・時刻表他 印刷業務	・平日、日祝マップ・時刻表印刷	ラクスル(株) 箕面FMまちそだて(株)	367,703	
		車両更新関係費用	・オレンジゆずるバス新車両へのデザインラッピング	阪急バス(株) 等	1,292,060	
			・お披露目会の実施	阪急バス(株) 等	739,409	
		運行ルート変更対応費用	・都市計画道路萱野東西線開通に伴うバスロケーションシステムの改修、今宮バス停標柱移設	阪急バス(株)	1,758,900	
箕面市立病院ゲートリモコン修繕		・箕面市立病院正面入り口におけるチェーンゲートのリモコン修理費用	箕面市立病院	8,800		
箕面まつりとの連携	・箕面まつりの際に、専用ブースを設置し、チラシ、うちわなどを配布 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大に伴いみのお祭り中止	箕面FMまちそだて(株)	0			
			計	8,432,042	②	
			事業費 計	87,087,185	③=①+②	
	R2年度からの繰越事業	オレンジゆずるバスの新車両調達	阪急バス(株)	161,855,527	【事業費の財源】 161,855,000円(地方創生臨時交付金交付対象事業への市補助金) 527円(協議会予備費)	
会議費		・学識経験者委員謝礼(協議会5回、分科会3回) ・市民説明会会場使用料		153,718	【会議費の財源】 153,718円(市負担金)	
事務費		・高齢者運賃割引証の発送にかかる郵便代、高齢者運賃割引証印刷		251,890	【事務費の財源】 251,890円(市負担金)	
			合計	249,348,320	④=③+事業費(R2からの繰越事業)+会議費+事務費	

2. 令和3年度地域公共交通活性化協議会収支決算

(1) 収入

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 負担金	59,352,957	12,255,000	71,607,957	0	71,607,957	69,587,860	【箕面市負担金】 ・本格運行経費、バスロケーションシステム保守等
2 補助金	高齢者割引事業費補助金	▲ 9,998,000	15,308,000	0	15,308,000	16,650,000	【高齢者割引事業費補助金】 ・本格運行経費
	箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金(R3申請分)	0	0	0	0	1,292,000	【箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金】 ・新車両のラッピング面積増加に伴う追加費用
3 繰越金	2,028,560	236,361	2,264,921	0	2,264,921	2,264,921	
	161,899,000	0	161,899,000	0	161,899,000	161,855,000	【箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金】 令和2年度からの繰越事業(箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金にかかる事業実施委託(バス車両調達))
4 雑入	0	0	0	0	0	23	預金利子
合 計	248,586,517	2,493,361	251,079,878	0	251,079,878	251,649,804	…(A)

(2) 支出

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 会議費	170,360	0	170,360	0	170,360	153,718	学識経験者委員謝礼
2 事務費	272,375	0	272,375	0	272,375	251,890	郵便代、高齢者運賃割引証発行等
3 事業費	84,216,222	2,257,000	86,473,222	1,864,060	88,337,282	87,087,185	・事業実施委託料(本格運行、利用促進等) ・新車両のラッピング面積増加に伴う追加費用
	161,899,000	0	161,899,000	527	161,899,527	161,855,527	令和2年度からの繰越事業(箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金にかかる事業実施委託(バス車両調達))
4 予備費	2,028,560	236,361	2,264,921	▲ 1,864,587	400,334	0	
合 計	248,586,517	2,493,361	251,079,878	0	251,079,878	249,348,320	…(B)

(3) 収支

収入合計 251,649,804円 …(A)
 支出合計 249,348,320円 …(B)
 収支残額 2,301,484円 …=(A)-(B)
 収支残額 2,301,484円は、令和4年度に繰越す。

令和4年6月22日

監査報告書

箕面市地域公共交通活性化協議会
会長 柿谷武志様

箕面市地域公共交通活性化協議会

監事 松出末生

監事 寺本正満

令和4年6月22日、箕面市役所会議室において、令和3年度箕面市地域公共交通活性化協議会の収支決算書及び関係書類等を監査したところ、監査に付された決算、書類等は正確でありましたので報告します。

なお、監査の結果、下記のとおり監査意見を附します。

記

〈現状分析〉

1. 車両調達を除く事業の支出内訳としては、バスの運行経費が約93%をしめており、年間経費としては約123百万円を要している。
2. 平日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約37%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約14%で、市の負担は約49%となっている。
3. 休日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約22%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約8%で、市の負担は約70%となっている。

〈意見〉

1. 新型コロナウイルス感染症は現在収束傾向ではあるが、市民が安心して利用できるよう、引き続き適切な感染防止対策を行い、安全・安心な運行に努めること。
 2. 新型コロナウイルス感染症の影響によりオレンジゆずるバスの利用者が減少していることや、運行経費における人件費・燃料油脂費の増加が見込まれるなど、現在の社会情勢を踏まえるとオレンジゆずるバスの収支率の低下は避けられない状況である。新型コロナウイルス感染症による影響は不透明な状況ではあるが、出控えなどその影響が長期的なものとなることが見込まれ、利用客の減少は運賃収入に、また、特に高齢者の減少は介護保険事業からの補助金にも影響を与えることから、収支率の改善のため、引き続き利用促進を図るとともに、国庫補助金などの特定財源の活用を模索するなど、持続可能な公共交通の維持・確保及び市の財政負担軽減に努めること。
 3. 路線バスとオレンジゆずるバスの連携を一層強化し、北大阪急行線延伸に伴うバス路線の再編の中で、路線バスとオレンジゆずるバスの乗り継ぎ割引の拡充等を検討し、利便性の向上並びに運賃抵抗の軽減を図り、利用促進につなげる必要がある。
- 以上